

【別紙1】

企画提案に係る提出書類

1 企画書【様式任意、5部及び PDF データ】

〔記載事項〕

- ① 静岡県政デジタル広報誌の名称案
・事業目的に沿った名称を提案すること。
- ② 全体のコンセプト
・事業目的を実現するための基本的な考え方を提案すること。
・主に県内外の各界有識者や経営者などのオピニオンリーダーをターゲットとし、静岡県次期総合計画や、最近の県政の動向等を踏まえた上で企画提案をすること。
- ③ コーナータイトル案、年間コンテンツ案
・下記テーマに沿ったコーナータイトル案を提案すること。
・下記テーマに沿った年間コンテンツ案を、発行回数年6回分提案すること。
・年間コンテンツ案には、各コンテンツ名や内容、提案理由(目的)などを記載すること。

ページ数	令和7年度(テーマ)
1	県政特集1 コーナータイトル未定 ※コーナータイトルを提案 防災の推進、新たな産業活力の創造、地域交通のリ・デザイン、こども・子育て支援の充実、多文化共生社会の構築など (県の次期総合計画の8つの重点取組を踏まえた内容)
1	県政特集2 コーナータイトル未定 ※コーナータイトルを提案 産業・交流、教育・文化、健康・安全など (未来を拓く積極的なチャレンジや、次期総合計画の8つの重点取組以外の各分野別の主要取組を踏まえた内容)

- ④ 意見募集案
・WEBやSNS等を活用した効果的かつアクセシビリティに配慮した方法を提案すること。
・多くの読者の興味を引き、意見を多く集められるような手法を提案すること。
・読者にとって応募したくなる魅力的なプレゼント案を、発行回数年6回分提案すること。なお、プレゼント案は静岡の食に限定せず、自由提案とする。
- ⑤ 電子版による発信案
・様々なデバイス(スマートフォンやタブレット等)での閲覧に対応できる方法を提案すること。
・オピニオンリーダーに届く手法を提案すること。
・従来の静岡県総合情報誌「ふじのくに」の読者をスムーズにデジタル広報誌へ誘導し、新規読者の獲得を図るための効果的な周知方法を提案すること。
- ⑥ その他自由提案
・提案上限額の範囲内で、上記①～⑤以外に静岡県政デジタル広報誌を充実させるための方法(ショート動画の作成など、オピニオンリーダーへの普及拡大方法)を提案すること。

2 見積書【様式任意、1部及び PDF データ】

〔記載事項〕

令和7年度に制作するデジタル広報誌(年6回分)に要するすべての経費の総額とその内訳

〔留意事項〕

- ・見積の内訳は、以下の4つに区分し記入すること。
- ① 企画制作費(企画・デザイン料、イラスト・図表制作など)
- ② 取材・撮影費(打ち合わせ、取材費、撮影費、写真レンタル費、謝礼、旅費など)

③ 意見募集費(応募フォーム作成費、景品購入・発送費など)

④ WEB ページ作成費

- ・各費目の詳細(算定根拠)を提出すること。
- ・金額は税抜金額で提出すること。

3 業務内容、業務体制など会社の概要を記載した書類【様式任意、5部及び PDF データ】

[記載事項]

- ・業務体制表:総括責任者、デザイナー、ライター、イラストレーター、カメラマンなど関係スタッフの氏名、経験年数、所属、担当業務、過去の実績など
- ・特にPRしたい事項(特徴)があれば、記載すること。
- ・企画制作会社と WEB 制作会社が異なる場合には、その名称及び所在地を記載すること。

4 その他広聴広報課が必要とする書類【様式任意、5部及び PDF データ】

- ・WEB ページデザイン見本(トップページ、目次、記事(テーマは県が指定))(1号分)

[留意事項]

- ・1号分のデザイン見本(トップページ、目次、記事)を作成すること。
- ・記事は、県が指定したテーマで1本執筆すること。
- ・記事に掲載する画像やイラスト・図表などは、企画提案参加者において作成すること。
- ・指定するテーマ及び執筆の参考資料は、令和7年4月8日(火)以降に、参加確認通知書と一緒に県から送付する。

5 その他【様式任意、適宜、提出する場合は5部及び PDF データ】

上記3の「業務体制表」に記載した過去の実績に、類似業務がある場合は審査の参考とするので、必要に応じて提出すること

※上記1～5の紙面を持参又は郵送にて提出、

併せて PDF データをメール(pr@pref.shizuoka.lg.jp)にて提出する